

緑 山

令和7年度

第9号

令和8年1月20日発行

文責：校長 岸本行夫

地震発生後の3学期スタートとなりました

1月6日(火)に島根県東部を震源として発生した地震により、学校では生徒と教職員が東広場へ緊急避難し、下校については保護者引き渡しに対応を行いました。また、教職員により校舎の被害状況を確認するとともに、できる限りの補修や修繕を行い、3学期始業式に向けて対応をしました。校舎内には、未だにガラス等を段ボールやテープなどで補修している場所がありますが、校舎の耐震については、松江市教育委員会へも確認し、安全に活動できることを確認しています。しかし、現在も余震が続いていることから、校舎内では十分に注意をして活動するよう話をしました。また、地震はいつ起こるかわかりません。地震が発生した場合の対応について、始業式に合わせ次のことを説明しました。(主なもの)

- (1)教室にいる時は、窓や棚などガラスが割れたり物が飛び出しそうな場所から離れ、机の下に身を伏せ、頭を覆い、机の脚につかまりましょう。余裕があれば、ドア付近にいる人は、ドアを開け、出口を確保してください。
- (2)廊下にいる時は、持ち物や両手で頭を守り、近くの教室に避難して机の下に身を伏せてください。近くに教室がない場合は、上から物が落ちてこない、横から物が倒れてこない場所に移動し、低い姿勢になって持ち物や両手で頭を守りましょう。
- (3)体育館では、東日本大震災の時には天井材や照明器具が落下しました。落下物を避けて壁際に身を寄せ、低い姿勢になって両手で頭を守ってください。

そして、揺れがおさまったら、放送や先生方の指示に従って速やかに避難をしてください。また、登下校時には、ブロック塀や電柱、自動販売機など倒れる可能性のあるものから離れ、身を低くして両手で頭を守りましょう。まずは自分の身を守ることを第一に考え行動をしてください。

1月8日(木)大変寒い中で迎える3学期の始業式となりましたが、全校生徒とともに新学期が無事スタートしました。

<3学期始業式校長式辞より>

(前略)今日から始まる令和7年度最後の学期である3学期は、学校にとっても、皆さんにとっても、非常に大切な学期です。1学期、2学期と比べると授業日数はとても少なく50日ほどですが、その間に、今の学年の総仕上げと、新しい学年に向けての準備をしなければなりません。

1年生は、2年生に進級し、4月からは後輩も入学し、先輩となります。後輩に目標とされる先輩となるよう準備をしっかり行ってください。2年生は、最高学年に向けて、松江四中のリーダーとなって活躍することを期待しています。色々な場面で、自分を成長させるためには何が必要かを具体的に考え、行動して下さい。3年生の皆さんは中学生生活最後の学期となります。卒業まで残り40日です。1・2年生に対し、最上級生とはこうあるべきだという良いお手本を生活の場面でも、学習の場面でも見せて欲しいと思います。そして、自分が進むべき道に向け最高の力を出し切ってくれることを期待しています。



令和7年生徒総会

12月23日(火)前期の生徒総会を開催しました。3年生の生徒会執行部が中心となっていく総会はこれが最後です。執行部及び各専門委員会の委員長、副委員長が令和7年の委員会活動や行事活動について振り返り、各クラスの学級委員による代表質問が行われました。生徒会執行部は一つ一つの質問に丁寧に答え、今後も継続していく内容や意見については、新生徒会執行部にきちんと引継ぐことを伝えていました。

生徒会執行部、専門委員長・副委員長のみなさん、最後の生徒総会大変お疲れさまでした。今年度の生徒会執行部は、「ONE 4 ALL ★ ALL 4 ONE～自分のために・みんなのために～」というスローガンのもと、松江四中を居心地のよい学校にすると強い気持ちでリーダーシップを発揮し活動してくれました。9月の体育祭や11月の合唱コンクールはもちろんのこと、常時活動やあいさつ運動、全校集会の整列指導など本当に大きな役割を果たしてくれました。生徒会執行部のみなさんの頑張りに感謝の拍手を送りたいと思います。おつかれさまでした。そして、ありがとうございました。



新生徒会役員任命式・生徒会引継ぎ式

1月8日(木)の始業式後に、生徒会の新会長と副会長へ校長より任命書を交付しました。そして、1月13日(火)には、全校の任命式を行い、校長から学級委員へ、また、新生徒会長から生徒会役員と専門委員会正副委員長並びに各学級の専門委員へ任命書を交付しました。その後、生徒会引継ぎ式を行い、前会長の門脇さんより新会長の金津さんへ生徒会旗を、前副会長より新副会長へ腕章を引継ぎました。そして、新生徒会長の金津さんが「全校生徒一人一人を大切に、協力できる四中をめざします。」と力強い所信表明を行いました。

3学期から新しい生徒会執行部の取組をみんなで応援していきましょう。

新生徒会役員と各専門委員会委員長・副委員長は次のとおりです。

<令和8年生徒会執行部(18役)>

【本部役員】

会長 金津 佳希(2-3)
副会長 井上 藍(2-6)
副会長 大野 八雲(2-2)
会計 門脇 結(2-5)
書記 石倉はるひ(2-6)
書記 安本 ゆい(2-5)



【専門委員会】

生活委員長 横川 愛将(2-2)	・副委員長 田中 結理(2-2)
文化委員長 鎌田 梨杏(2-4)	・副委員長 佐藤 大和(2-3)
整美委員長 別所 陽色(2-4)	・副委員長 岡田翔那汰(2-6)
体育委員長 木志 美友(2-1)	・副委員長 渡部 惟吹(2-6)
衛生委員長 小田 柊斗(2-2)	・副委員長 福島 杏(2-5)
報道委員長 村上 碧唯(2-3)	・副委員長 遠藤 菜摘(2-4)



地域の皆様にお世話になっています。

3学期もたくさんの地域ボランティアの皆様にお世話になっています。1月16日(金)には、津田公民館の長澤館長様から寄贈いただいたもち米を使って、四葉学級において地域ボランティアのみなさんと一緒に餅つきを行いました。また、家庭科の調理実習や音楽での箏の演奏についても指導の補助をしていただいています。さらに、朝読書での読み聞かせ等、今学期もたくさんの地域ボランティアの方々にお世話になっています。地域ボランティアの方に関わっていただくことで、より充実した教育活動が展開できます。

また、津田の里の会議室を自習室として四中生を対象に開放していただいています。受験勉強や定期テストに向けた学習に集中する場として、毎回生徒が利用しています。

地域の皆様にはお世話になり、厚くお礼申し上げます。

餅つき と 箏の演奏



松江市教育委員会四中学校訪問

1月19日(月)に松江市教育委員会学校訪問がありました。市教育委員会からは、川上副教育長様、後藤学校教育課長様、奥原生徒指導推進室長様、中島発達・教育相談支援センター所長様、三島教育指導官様の5名が来校され、授業の様子を参観していただきました。また、授業参観に合わせこのたびの地震災害による校舎の被害状況についても説明し、校舎内を見ていただきました。

各クラスの授業の様子から、全体的にとっても落ち着いて授業や諸活動に取り組んでいること、また、地域ボランティアのみなさんにご支援をいただきながら教職員と地域の方々が協力して授業に取り組んでいることなどのご感想をお聞きました。

3学期からは「学習規律」を大切にしていこうと伝えています。授業のはじめと終わりのあいさつや、発表時の約束など、一人一人が意識して取り組み、よりよい学びを継続していきましょう。

